



新年のご挨拶

(公社) 足立法人会会長
鈴木 又右衛門

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、ますますご健勝にて
新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げ
ます。

旧年中は、足立税務署の木村署長様をはじめ、
税務署幹部各位ならびに関係団体の皆様
より格別のご指導とご協力を賜りましたこと、
また、会員の皆様のお力添えにより、当会の
諸事業を滞りなく遂行できましたことに、厚
く御礼申し上げます。

具体的には、「あだち区民まつり A-Festa
2025」への参加、女性部会主催の「第15回
税に関する絵はがきコンクール」の開催、
各支部での研修見学会や税務研修会の実施、
さらには山口達也氏を講師にお招きした
「税を考える週間」特別講演会など、税に関
する多彩な公益事業を展開し、大きな成果を
収めることができました。

新年を迎えるにあたり、私ども法人会は、
皆様のご支援とご協力を賜りながら、さらなる
発展を目指して取り組んでまいり所存でござ
います。本年も、地域社会への一層の貢献
を果たすべく努力し、会員の皆様と共に成長
してまいります。

2026年におきましても、会員の皆様の事業
発展および地域社会への貢献に資するよう、
各支部での活動をはじめ多岐にわたる組み
みとサポートを充実させてまいります。
また、関係団体の皆様と共に繁栄を実現する
ための連携をさらに強化していく所存でござ
います。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



新年のご挨拶

足立税務署長
木 村 政 文

新年あけましておめでとうございます。
令和8年の年頭に当たり、公益社団法人足立
法人会の皆様に、謹んで新年のご挨拶を申し
上げます。

鈴木会長をはじめ役員並びに会員の皆様には、
平素より税務行政に対しまして深いご理解
と多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げ
ます。

旧年中は、決算・新設法人説明会や税務研
修会の開催のほか、「税に関する絵はがきコ
ンクール」、あだち区民まつりや凧まつりに
おける「税金クイズ」の実施、「特別講演
会」の開催など、税知識の普及と納税道義の
高揚にひとかたならぬご貢献をいただきました。

本年も、税のオピニオンリーダーとして、
地域に根差したより一層のご活躍をご期待申
し上げます。

さて、私ども国税庁は、「納税者の利便性
の向上」、「課税・徴収の効率化・高度化」
及び「事業者のデジタル化促進」を3つの柱
として、「税務行政のデジタル・トランスフ
ォーメーション(DX)」を更に進めるための
各種施策に取り組んでおります。

貴会の皆様におかれましては、引き続き、
各税目のe-Taxの利用をはじめ、法人税の
ALL e-Tax、納付機会の多い源泉所得税な
どのキャッシュレス納付、その他会計・税務
事務のデジタル化を含めた様々な側面からの
業務のデジタル化を促進していただきますよう、
お願い申し上げます。

また、間もなく令和7年分の確定申告の時
期を迎えます。

多くの皆様にスマートフォンによる申告書
の作成・送信をご利用いただいているところ
ですが、マイナポータル連携を利用すること
により、申告に必要な情報が自動入力される
など、より簡単な申告書作成が可能となっ
ています。マイナポータル連携を利用したス
マホ申告やキャッシュレス納付につきまして
、従業員の皆様にも利用を働き掛けていた
だきますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、公益社団法人足立
法人会の益々のご発展と会員の皆様のご健
勝並びにご事業のご繁栄を心から祈念いた
しまして、新年の挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

足立都税事務所長
本 多 由 紀 子

新年あけましておめでとうございます。
公益社団法人足立法人会の皆様におかれま
しては、健やかに新春をお迎えのことと心よ
りお慶び申し上げます。

旧年中は、鈴木会長をはじめ、役員並びに
会員の皆様方には、東京都の税務行政の推
進に格別のご理解とご支援を賜り、深く感
謝申し上げます。

貴会の皆様には、次代を担う児童に対す
る租税教育の一環である「税に関する絵は
がきコンクール」をはじめ、納税意識の高
揚に向けた様々な事業に取り組んでいただ
いております。紙面をお借りいたしまして
御礼申し上げます。

都では、2050年代に目指す「ビジョン」
を実現するため、取り組むべき政策をまと
めた「2050東京戦略」を策定し、急速に進
む少子高齢化や激甚化・頻発化する自然災
害など、直面する困難な課題に対応すべく、
多岐にわたる施策を実施しております。

主税局としましては、その財源となる都税
の適正かつ公平な課税・徴収に努めるとと
もに、納税者の皆様へのサービスを第一に
考え、引き続き、キャッシュレス納税、電
子申告・電子納税などのDXを推進し、納
税環境の整備にも取り組んでまいります。

こうした取組を含め、都財政の根幹を支
える税務行政の推進は、法人会の皆様方
の活動に支えられております。今後とも
なお一層のご支援とご協力を賜りますよう
、よろしくお願い申し上げます。

今年の干支は「午」。「馬」は、活力・前
進・飛躍を象徴し、人々を目的地へと導く
存在とされています。午年にあやかり、
令和8年が公益社団法人足立法人会にと
って更なるご発展の年となり、役員並び
に会員の皆様方のご事業が大きく飛躍さ
れますことを心より祈念いたしまして、
新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

東京税理士会足立支部
支部長
杉 尾 至 茂

新年あけましておめでとうございます。
公益社団法人足立法人会の皆様におかれ
ましては健やかに新年をお迎えのこととお
慶び申し上げます。

昨年中は、鈴木会長をはじめ役員並びに
会員の皆様には、東京税理士会足立支部
に対しまして、深いご理解とご支援を賜り
心から御礼申し上げます。

恒例となっております新設法人説明会、
決算法人説明会及び月例研修会におきま
しては、足立支部会員の税理士が講師を
務めさせていただき、経理や税法などの
解説をさせていただいております。これに
つきましても皆様のご協力をいただき、
順調に開催させていただいておりますこと
に心から感謝申し上げます。

昨年11月に開催されました、「税に関
する絵はがきコンクール」では東京税理
士会足立支部長賞を選ばせていただき、
表彰式にも出席させていただきありが
うございました。応募された児童の作
品はどれも素晴らしく、その出来栄に
驚かされるばかりでした。

また、当支部では社会貢献の一環として
租税教育の推進に力を入れております。
足立区内の小学校は税理士会西新井支
部とともに全校での租税教室を開催して
おります。さらに、中学校、高等学校、
大学及び専門学校におきましても関
係各部署のご協力をいただき租税教室
を開催しており、今年もさらに拡大し
ていく見込です。

さて、今年はガソリンの暫定税率廃止
という大きな改正により、輸送費等の
軽減が見込まれています。しかしなが
ら、円安に由来する物価高、人件費の
上昇、緊急融資の返済などにより資金
手当てが厳しい企業もあります。中小
企業の皆様にとりまして、私たち税理
士は一番身近な存在ではないかと思っ
ています。今後も皆様のご意見を伺い
ながら、これらの対策を講じる努力を
皆様と共に進めていくことが重要と考
えております。

本年も法人会の皆様と共に積極的な活
動を展開したいと考えておりますので
よろしくお願いいたします。

公益社団法人足立法人会の益々の発展
と役員並びに会員の皆様のご健勝とご
事業の発展を祈念いたしまして年頭の
挨拶とさせていただきます。

＝法人会インフォメーション＝

広報委員会 (株)東洋堂ハウスSP 代表取締役 松森 広志

足立法人会から、 日本チャンピオンが誕生しました！

社長の松森さんは、建築会社の代表でありながら昨年2025年8月10日に後樂園ホールで行われた「おやじファイトR40日本フライ級」のチャンピオンへ輝き、日本一を取りました！！
◆ボクシングジムの始まり

8年前に、足立区綾瀬に、自社ビルを新築しました。1階にジムを設けましたが、本来のジムとしての活用は出来ていなかった



ため、従業員からは『デッドスペース』だと言われ、しばらくは資材置き場として倉庫代わりに使用していました。昨年5月5日に、ボクシングジムを営み始めました。本格的で、健全なボクシングジムを志す為に練習生時代から意思疎通を深めあってきた仲間の中島吉謙氏（第28代日本スーパーバンタム級チャンピオン・世界ランキング3位）を会長に迎え、トレーナー歴35年の島田照幸氏、元日本バンタム級2位の海戸渉氏の両氏をスタッフに迎えています。

開設当初より、近隣住民の皆さまへの騒音などには十分配慮してまいりました。地域密着を理念とし、長年にわたり地域社会に貢献してきた建築業者としての責任があると考えているからです。

その中で、「夜遅くまで明かりがついており、選手がロードワークに励む姿が見えることで、防犯面でも安心できる」といったお声を近隣の方々から頂戴しました。これらのお言葉は、大きな励みとなっています。

こうした環境のもと、選手たちは練習に集中し、昨年9月には当ジム第1号のプロボクサーが誕生しました。さらに同年12月5日、後樂園ホールにて試合を行い、第3ラウンドTKO勝利という結果を収めました。

◆ボクシングのきっかけ
松森さんは、若かりし頃に大塚にある角海老宝石ボクシングジムで練習生として汗を流したことが、ボクシングを志す原点となりました。

その後ボクシングを辞め、18歳から約3年間の放浪の旅を通じて、企業人としての在り方や専門知識、人としての厳しさを学びました。ボクシングで培った経験が困難に対する自信となり、最終的に建築業に進む決意を固めました。



特別企画

紹介インタビュー



2020年初頭、新型コロナウイルスの影響により外出が制限されるようになりました。43、4歳頃まで不摂生な生活を続けてきたこともあり、この頃から健康を意識し始め、ボクシングを再開するまでにさらに3年かかりました。

◆ボクシングと建築業の二刀流

株式会社東洋堂ハウスSPを起業してから、22、3年が経ちました。常に『現場に生きる』ことを心掛け、信じてもらえないかもしれませんが、その結果、ついに建築物と会話ができるようになったのです。どういうことかと言いますと、建築業で行きついたのは「雨漏り」です。建物が「ここを直してほしい」「修繕してほしい」と教えてくれるのを感じ取り、雨漏りを確実に修理できるようになりました。

雨漏りは建物の癌と言っても過言ではありません。手がけた雨漏り物件で治癒できなかったことはなく、完全に修理できます。

そのため、『雨漏り・見積り・松森』という異名で特許も取得しております。



雨漏り診断士の資格証



「雨漏り・見積り・松森」の商標登録証

弊社では、従業員全員に『雨漏り診断士』の資格を取得させています。

『放って置かれている家は悲しい』と考え、ハウスクターとして雨漏りを治し、人々の役に立つことを使命としています。

さらに、リフォームを通してお客様や従業員の心のリフォームも行えるよう、日々心掛けています。

地域の発展にも貢献すべく、足立区が東京の中心となるためにアイデアを出し合い、『新しい総合的サービスの提供』や『新しい技術の提供』に積極的に取り組むことをここに誓います。

基本理念

この町の「お抱え工務店」

難題な工事でも責任をもって提案し、この工事は出来ないという発想ではなく、どうしたら出来るか考える会社

地域の皆様の「安・満・快・便」をテーマに
心 足 適 利

幸せな楽しい生活を送るためのお手伝いをし、地域の皆様に必要とされる企業を目指しています。



「税を考える週間」特別講演会

テーマ「ゼロからの再出発」

11月27日（木）東京芸術センター天空劇場において公益事業委員会主管による「税を考える週間」特別講演会を開催しました。

今回の講師は、元TOKIOのメンバーで現在は実業家として活動している山口達也氏です。「ゼロからの再出発」というテーマで、ご自身が抱えているアルコール依存症の恐ろしさや向き合い方についてご講演いただきました。

講演の中で話されていた仕事のストレスからお酒へ依存していくエピソードは、当然ながらとてもリアルで、「アルコール依存症は一生治らない病気」である事を初めて知りました。私自身もお酒を飲むのが大好きなので、山口氏のように断酒、、、は出来ないですが、気を付けながらほどほどにお酒を楽しみたいと思いました。

足立税務署 署長講演会

12月9日（火）足立区勤労福祉会館にて、足立税務署木村署長さまより「税金よもやま話」をご講話いただきありがとうございました。



講演会の様子



▲木村署長

まずは、ご入署されてからの配属先のお話、税金の不服申し立て、民事訴訟のご経験などをご紹介します。

「税金よもやま話」では、オリンピック・スポーツの報奨金、ノーベル賞の報奨金、宝くじの当選金、発明・特許に関する税金、暗号資産取引で利益が出た場合の税金などをお話いただき、興味深く時間がたつのも忘れるくらいでした。また、ペポルインボイス取り組みなど税務行政の将来像の説明があり、大変有益な情報となりました。

（参加38名 公益事業委員会 牛島 珠美）

税制委員会 「令和8年度税制改正に関する提言活動」

11月27日（木）、税制委員会の相臺秀郎委員長、佐島文夫副委員長、須賀崇之副委員長、事務局1名の計4名で「令和8年度税制改正に関する提言活動」を実施いたしました。

税制改正に関する提言活動とは、全国の法人会会員に実施した税制に関するアンケートから意見を集約し、全法連が提言書として取りまとめた内容を、各単位会が地元選出の衆議院議員や地方自治体長などに対して政策としての実現を要望する活動となります。

当会は東京都第13選挙区選出の土田しん衆議院議員と足立区の近藤やよい区長へ令和8年度税制改正に関する提言書を提出いたしました。近藤区長は公務ご多忙につき直接提言書をお渡しすることは叶いませんでしたが、田ヶ谷区民部長に代理

＝法人会インフォメーション＝

▼山口氏とスタッフの集合写真



▲講演中の山口氏

講演会前日の予期せぬ報道で、当日は急なマスコミ対応があり運営側は終始バタバタしてしまいましたが、終わってみれば300名を超える方々に聴講していただいて大成功の講演会になったと思います。ご参加いただきありがとうございました！！

（参加304名 公益事業委員会 特別講演会実行委員長 田中 健司）

で受け取っていただき、今年度の提言内容を含め積極的な意見交換を行うことができました。

なお、提言活動の結果とも言える令和8年度税制改正大綱につきましては、次回の広報誌令和8年3月号に掲載させていただきます。

（参加4名 事務局長 橋浦 亮）



足立区への
▼提言活動の様子

▲土田しん衆議院議員への
提言活動の様子

第1～6支部 合同 伊能忠敬記念館&ホテルランチ&佐原散策

10月30日(木)第1支部から第6支部の合同で研修見学会を実施いたしました。6つの支部が合同ということで、大型バス2台に総勢78名の

大所帯で千葉県の小江戸・佐原へ向かいました。はじめに、見学したのは伊能忠敬記念館で



1号車(第1・3・6支部)集合写真 2号車(第2・4・5支部)集合写真

尽力。家業を隠居した50歳から測量術を勉強して、全国を練り歩いて初めての日本地図を完成させたそうで、物凄いバイタリティのある人物ということを知りました。

お楽しみの昼食はルアン佐原商家町ホテル NIPPONIAでのランチコースです。銀座シックスの名店で腕を磨いたシェフの料理ということで、一品一品に高級感があり非常に美味しいお食事でした。

昼食後は、各自で佐原の街を散策してから、香取神宮を参拝して、道の駅でお買い物をしてから帰りました。ご参加いただきありがとうございました。

(参加78名 第2支部長 蓮池 正樹)

第8支部 リサイクル工場見学&新生姜ミュージアム見学

10月29日(水)第8支部の研修見学会を開催いたしました。

まず、午前中は茨城県にある食品トレーの製造・リサイクルで国内No.1シェアを誇るエフピコ関東リサイクル工場を見学しました。スーパーで使われている食品トレーが工場で見学でき

大変勉強になりました。日常生活におけるリサイクルへの意識が高まるような研修でした。工場見学の後は、栃木県へ移動して昼食を取り、岩下の新生姜ミュージアムの見学に向かいました。新生姜色のピンク一色で染まった館内で、新生姜にまつわる様々な展示やアトラクション

を楽しみました。

早速ですが、次年度は予約が取るのが難しいJFEスチール(製鉄所)への見学を計画しておりますので、開催の際には皆様奮ってのご参加をお待ちしております。



エフピコ関東リサイクルセンターでの集合写真

(参加18名 第8支部長 佐藤 信高)

第9支部 成田航空博物館&小江戸・佐原散策

11月8日(土)第9支部研修見学会を実施いたしました。足立を出発して最初の目的地は、千葉県の成田空港すぐそばにある成田航空科学博物館です。飛行機がどのような経緯で誕生して、どのような仕組みで飛んでいるのか、実物の



成田航空科学博物館での集合写真

大の模型を見ながら楽しく学ぶことができました。天気にも恵まれて成田空港を離着陸する飛行機が展望台からよく見えとても良かったです。

同じ成田市にあるとみさわ食堂で美味しい昼食をいただいた後は、道の駅に立ち寄りながら小江戸・佐原へ。有名な東郷酒造で日本酒とどぶろくを試飲した後は、お楽しみの自由散策時間です。歴史的な街並みの中を歩きながら、

様々な買物や食べ歩きを楽しまれました。帰りは大きな渋滞もなく、車内で研修DVDを見ながら予定時間よりも早く足立まで帰ってくることができました。ご参加いただきありがとうございました。

(参加28名 第9支部長 吉田 誠)

第10・11支部 天下の名城「小田原城」の見学

10月25日(土)第10・11支部の合同でバス研修会を開催いたしました。今回メインの見学先は、戦国時代に難攻不落・無敵の名城として名をはせた小田原城です。当日があいにくの雨模様だったのが残念でしたが、間近で見上げる小田原城は大迫力で感動しました。

小田原城の次は道の駅ならぬ漁港の駅で地元の名産品をたくさん買い物しました。そこから神奈川県と静岡県の間にあるニューウェルシティ湯河原まで移動して昼食です。ランチの評判が良いホテルということで、期待を裏切らない美味しい和食膳でした。

最後に、小田原を代表する名産品の蒲鉾を鈴廣かまぼこ店で買い物して、足立への帰路へと

つきました。雨が降る中で行きも帰りも事故渋滞にあたってしまい、今回はままならないバス研でしたが、ある意味思い出になったような気がします。ご参加ありがとうございました。

(参加35名 第11支部バス研担当幹事 古森 保典)



ニューウェルシティ湯河原にて集合写真

小田原城

第12支部 千葉市科学館とサッポロビール園でのBBQランチ、マダムタッソー東京の見学ツアー

12月2日(火)第12支部バス研修見学会を開催いたしました。まず最初に訪れたのは、千葉市科学館です。視覚・感覚や音など様々な不思議な現象を体験することが出来ました。技術や機械などの進歩のコーナーでは、昔のテレビやCDラジカセが展示してあり、非常に懐かしさを感じました。その後、サッポロビール園に移動し美味しいジンギスカンの食べ放題を満喫。続いて、マダムタッソー東京に移動して、多くの著名人の精巧に作られた蠟人形を見学しました。思わず話しかけてしまいそうな程、完成度が非常に高く驚きました。その後、デック



サッポロビール園にて

ス東京で買い物を楽しみました。12月の忙しくなる時期の開催となりましたが、多くの方にご参加いただき大変良かったと思います。また、来年も皆様の参加をよろしくお願い致します。(参加35名 第12支部 バス研担当幹事 細井 浩孝)

第13支部 雄翔館と宇宙センター、ステーキハウスでランチ、航空博物館の見学ツアー



JAXA筑波宇宙センターにて

しました。特攻した予科練生の遺品や一人一人のエピソードを知ることによって、普通の生活が出来る今を大切に生きようと改めて思いました。

続いて、JAXA筑波宇宙センターで宇宙に関する研修を行った後は、ステーキハウスで美味しい昼食をいただきました。最後に、千葉県まで移動して成田空港の真横にある成田航空科学博物館を見学してから足立へと戻りました。

初めてのバス研担当幹事でしたが、皆さまに楽しんでいただけたようで一安心しました。ご参加いただきありがとうございました！

(参加35名 第13支部 バス研担当幹事 佐藤 太亮)

第12支部 ゴルフコンペ

開催日：10月23日(木)
場 所：千代田カントリークラブ
参 加：19名



第2・3支部 税務研修会

開催日：11月13日(木)
場 所：足立税務署
参 加：28名



第1支部 税務研修会

開催日：11月28日(金)
場 所：足立成和信用金庫本店
参 加：16名



第13支部 あしの芽祭

開催日：11月23日(日)
場 所：第十三中学校
税金クイズ参加：300名



第8支部 税務研修会・役員会

開催日：12月4日(木)
場 所：足立成和信用金庫亀有駅前支店・松美寿司
参 加：14名・13名



支部会員紹介

第3支部 千住大川町、寿町、柳町、元町、
龍田町、中居町、宮本町、
緑町1～3丁目、桜木1～2丁目

(株)石井電気 会長兼相談役 石井 勇人 社長 石井 丈士

◆会社の成り立ち

現会長の石井勇人さんは実は3代目です。設立当初の話は、叔父から聞いただけであり定かではないそうです。昭和21年6月頃、まだ東京が焼け野原だったところに初代社長のお爺さんが電力関連会社で働いていたようです。

当時の電力関連の仕事は、コンセント1個や電球1個といった小規模なもので、家電もほとんどない状態だったそうです。

石井会長が物心ついた頃には、お爺さんは現場での仕事をしておらず、2代目の父親が社長を務めていました。

その後、勇人さんが3代目の社長となり、1999年頃に「石井電気工事商会」から「有限会社石井電気工事商会」に社名変更し、さらに2016年3月頃に大川町から現在の所在地に移転し、「株式会社石井電気」となりました。

2026年1月1日付で社長を息子の丈士さんに譲り、新体制になりました。勇人さんは代表取締役を退き、再雇用で会長兼相談役として会社と息子さんを支援しています。当初は数年かけて権限を譲渡する予定だったのが、急遽このような体制変更になりました。

現在の会社の規模は、社長、専務1名、工事部職人7名と常駐外注者1名、事務員2名の計12名に協力会社3社で運営しています。

3階 事務室
2階 物品倉庫
1階 駐車場



◆業務内容

この会社は建設会社の下請けとして、主に鉄筋コンクリート造のマンションを中心に電気工事を行っています。

仕事の多くは都内の公共事業で、防衛庁や法務局などからの工事を請け負っています。

主な工事内容は、高圧受電設備、コンセント工事、照明設備工事のほか、防災設備や避雷針の工事も行っています。

仕事のエリアは基本的にどこでも対応しますが、特に都内の新築マンションが多いです。

取引先の関係で、全国から単発の仕事を引き受けることもあります。



右が抜歯間もなく撮影角度を気にする父で会長の勇人さん
左が息子で社長の丈士さん

丈士新社長の意気込み

モットー、企業理念、会社の方針としては、引き続き「従業員に還元する!」ということ掲げます。

会社は従業員に還元し、従業員はお客さまへ質の良い仕事とサービスを提供し、お客様は弊社へ多く発注してくれるという、良いサイクルを回すことです。

具体的な今後の目標は、規模的には今よりは会社を大きくしたい、エリア的には1都4県へという目標があります。

現在自分は東京青年会議所に所属し活動しておりますが、代が変わっても引き続き法人会活動への参加をしていきたいと励んでいます。

◆会社PR

この会社には特別な資格や特許はありませんが、20代や30代の若い人が中心に働いています。

バブル崩壊後やコロナの不景気の時期でも、会社の業績はずっと良くなっています。なぜかははっきりわかりませんが、社員のことを家族のように大切にしている、働きやすい職場づくりをがんばっているからだと思います。社員は笑顔が多く、仕事を楽しいと言っています。社員のやる気を高めるために、「見習い制度」という仕組みがあります。入社して3、4年見習いをしたあと、独立したい人を会社が応援します。独立した人の会社に仕事をお願いすることで、新しい会社が増え、会社も成長できると考えています。社員が良い仕事をするためには、働く環境や給料を良くすることが大切です。

高林支部長からのメッセージ

創業80年、勇人さんは三代目社長で跡継ぎの丈士さんは四代目になります。自社が開拓した顧客だけでなく、地域コミュニティの電気工事にも深く協力体制をとっておられる優良企業です。

○会社情報○

(株)石井電気

TEL 03-3870-4763
住 所 東京都足立区千住柳町11-3
営業時間 AM8:00～PM5:00
定休日 土・日・祝
アクセス 北千住駅から徒歩14分

生鮮市場 ヤオシチ 鈴木青果(有)

代表取締役 嶋田 久栄



嶋田社長（真ん中）
従業員と一緒に

◆商売の成り立ち

創業昭和9年、足立区で地域の引き売りから商いを始め、小さな町の八百屋を経て、昭和44年スーパーマーケットになり、創業約90年を迎えました。地域になくはないオンリーワンを目指して商いをしています。



店舗外観

現社長の嶋田さんは3代目で、店に入ったのは29歳の時です。父の知り合いの元へ丁稚奉公に行きました。6年ぐらいスーパーのいろは、ノウハウを叩き込まれ、お客のニーズ把握、何をどうするかを習得されました。そこが社長の原点です。

無料の配達サービスのほか、地元野菜の仕入れや児童保護施設との交流などを大切に、近年は予算や人数に応じたケータリングにも力を入れています。

◆嶋田社長の人となりと熱い思い

仕入れ先の開拓は、全国各県で商談会、各種フェア等を活用して探し購入しています。全国の小さいけれど美味しいものを大切に作っているお店から直接購入しており、青果に限らず食品やお菓子も販売しています。もう時代が変わって大手と同じ※NB商品では商いになりません。「大手スーパーと比べて、ヤオシチには少々高いが買いに行く価値のある商品がある」と社長は時代に即した強い考えをもっています。

年齢が上がると値段よりも食べたいものや欲しいものにこだわります。社長は「買い物難民エリアや半径500Mにコンビニすらないエリアに出向き、その需要を読み、成立させる努力をすること。それが商いというものだ」と熱く語ります。今後は将来を見据えて、後継者をつくりたい、人が好きな人でないとダメ、商いが好きでないとダメ、国籍は問わず、次の世代にかけたいので、あきらめずに探し、目標や夢を忘れず努力を続けてゆきます。



手作りデリカコーナー

高林支部長からのメッセージ

老舗が並ぶ大門商店街の中でも老舗のお店です。法人会にも深く繋がりを保ち今日まで活力ある営業を展開しています。嶋田社長の視野の広さが商売にも直結しているのが伺えますね。

◆「せんむすび縁側 space」の取り組み

生粋の千住っ子の社長が長年の思いである「どんな人でも集える場」を目的につくった居場所を提供しています。

使い方は自由。グループでおしゃべりしたり他に駄菓子も販売しているので集まる子供たち。将来はヤオシチのお客様になります。まかぬ種は生えないのです。



せんむすび

アピールポイント 天井の青空



青空は、嶋田社長が丁稚奉公でお世話になった社長との秘話から生まれました。

スーパーの本場アメリカに出向き、スタッフもお客さんも笑顔で挨拶を交わす場面に感動し店を出た時に外に大きく広がる青空に「自分達もお客さんを笑顔にする店を必ずつくる」と心に誓いました。そしてお世話になった社長の想いを忘れぬようヤオシチにも青空をつくりました。

ヤオシチはテレビの『イット!』『newsevery』等ニュース番組に限らず、『ヒルナンデス!』『出沒!アド街ック天国』でも紹介され、社長自身も出演されています。

そんな社長は、法人会の活動においても積極的に取り組み、既存概念を打ち破り、仕事をしながら楽しみたいとおっしゃっていました。

○店舗情報○

生鮮市場 ヤオシチ 鈴木青果(有)

TEL 03-3882-5736
住 所 東京都足立区千住龍田町28-20
営業時間 AM10:00～PM7:00
アクセス 北千住駅から徒歩15分、
大門商店街の一角にあります。

お詫び	11月号の支部会員紹介の支部が間違っておりました。訂正してお詫びいたします。	
	誤 第5支部 青井1～6丁目 弘道1・2丁目	正 第4支部 足立1～4丁目 中央本町1～5丁目

須貝 麻由の

第5回

「べんべん三味線物語」



「伝統を守るだけでは終わらせない」～三味線が広げる新しい音の世界～

～震災と宮城への恩返し～

津軽三味線というと、「伝統芸能」「古風」という印象を持つ方も多いかもしれません。けれど、私は今の時代にこそ、この楽器の可能性をもっと広げたいと願いながら、日々活動しています。

そんな思いから、2023年、実の姉とともに津軽三味線姉妹ユニット「まゆかり」を結成しました。姉のゆかりと私は6歳違い。子どもの頃から同じ師匠のもとで稽古を積んでいましたが、姉はその後、一般企業へ就職。三味線の道には進みませんでした。ところがある日、転機が訪れます。

それは、東日本大震災の復興の象徴でもある南三陸町「さんさん商店街」の周年祭での演奏依頼でした。地元・宮城での演奏ということもあり、「一緒に弾いてみない？」と姉を誘ったのです。そしてその舞台が、姉の人生の方向を大きく変えました。演奏を終えた姉は、会社員生活に区切りをつけ、三味線奏者として歩むことを決意。こうして「まゆかり」は誕生しました。

宮城県出身者として、震災で甚大な被害を受けた地元の景色や、そこで生きる人々の思いに、私と姉は特別な気持ちを抱いて演奏さ

せていただいたことを今でも鮮明に覚えています。津軽三味線の力強い音色は、痛みや悲しみを抱えながらも前を向く宮城の人々の姿そのものだと感じますし、私自身も演奏を通

して生まれ育った宮城への恩返しをしているつもりで日々活動を続けています。

～姉妹ユニット「まゆかり」邁進！！～

最近では、地域イベントでの演奏機会も増え、まゆかりオリジナルの楽曲制作にも取り組んでいます。各種音楽配信サービスでも配信していますので、ぜひチェックしてみてください。

また、観光庁主催「観光レジリエンスサミット」では、各国首脳の方々の前で演奏するという貴重な経験もいただきました。現在は、宮城・山形エリアで放映中のCMにも出演中です。多くの方に三味線を知っていただける機会をいただけることに、感謝の気持ちでいっぱいです。

～三味線を通した新しい挑戦～

「まゆかり」の活動は演奏だけにとどまりません。最近では、木で作るミニ三味線のワークショップも開催しています。まずは「触れてみる」「音を出してみる」そんなきっかけがあれば、ぐっと親しみやすくなると思うのです。宮城県内での体験会には、小さなお子さんから大人まで多くの方が参加してくださり、三味線の敷居を下げる活動として手ごたえを感じています。

そして、三味線の可能性を広げるもうひとつの取り組みが、異ジャンルの楽器とのコラボレーションです。これまでにピアノやヴァイオリン、パーカッション、ドラム、フルート、さらにはDJやボーカルとも共演しました。

津軽三味線のイメージが、次第に変わってきませんか？「古くて堅苦しい伝統芸能」という枠を超えて、こんなにも多彩な音楽と響き合える楽器だと、感じていただけたら嬉しいです。



コラム まゆかりステージご紹介&写真集



まゆかりのステージなどの様子をご紹介します。



↑動画はコチラ

全国47都道府県の旅館・ホテルの若旦那・若女将が一堂に会し、宿・観光・グルメの魅力を発信する「宿フェス2025(宿観光旅博覧会)」東京ビッグサイトで行われたこのイベントのステージで演奏した、まゆかりの津軽三味線パフォーマンス動画です。迫力のスクリーン演出と三味線の生音、会場の手拍子や歓声まで、当日の雰囲気をはできるだけそのまま収録しました。パチのキレや指の細かな動き、間(ま)の取り方など、映像だからこそ伝わるポイントも。旅の情報を集める合間に、音でひと息つく感覚でぜひ。初めての方も気軽にどうぞ。



左・姉 由佳里 右・妹 麻由「まゆかり」のお二人



結成するきっかけとなった舞台の写真

須貝麻由 プロフィール

祖父母と姉の影響で5歳から津軽三味線を始め、二代目小田島徳旺氏に師事。小学生の頃より全国大会で優勝を重ね、2014年には、津軽三味線日本一決定戦の最高峰『日本一の部』を当時最年少16歳で制覇。小学2年生生では津軽手踊り東京大会でも優勝。現在は姉とのユニット『津軽三味線姉妹ユニットまゆかり』でも活動の幅を広げている。

第15回 税に関する絵はがきコンクール 優秀作品

足立税務署長賞



櫻井かのんさん
花保小学校

都税事務所長賞



織戸 蓮さん
千寿桜小学校

足立区長賞



八鎌佐和子さん
千寿本町小学校

足立区長賞



渡邊 華瑚さん
保木間小学校

教育長賞



萩原 和真さん
北三谷小学校

税理士会支部長賞



堤 佑奈さん
北三谷小学校

税理士会支部長賞



花井 優太さん
栗島小学校

足立法人会会長賞



村上 碧さん
千寿桜小学校

足立法人会会長賞



藤井 智南さん
長門小学校

女性部会長賞



鈴木 結生さん
東綾瀬小学校

女性部会長賞



新井 陸斗さん
長門小学校

女性部会

税に関する絵はがきコンクール表彰式

11月12日（水）女性部会が主催する「第15回税に関する絵はがきコンクール」の表彰式を、足立区勤労福祉会館（綾瀬ブルミエ）第1ホールにて開催いたしました。

この活動は、租税教育の一環として未来を担う小学6年生を対象に租税教室が行われた後、学んだ知識や感想を「絵はがき」という形で思い思いに表現することで、なお一層の税に対する理解を深めて頂く事を目標としております。

今年度の足立税務署管内の参加小学校は17校1,140名の児童たちが素晴らしい作品を作成してくれました。その中から専門家を交えた選考会を通して、優秀賞11名と入選46名が厳選され、各団体長の皆さまから賞状と賞品が授与されました。



多くの親御様、学校の先生にお越しいただきました！

女性部会長
牛島さん



また、今年度からは新たな取り組みとして、足立税務署長賞を受賞した足立区立花保小学校の櫻井かのんさんには、足立税務署の一日税務署長体験が副賞としてプレゼントされ、12月19日（金）に執り行われました。私も同席さ



せていただきましたが、実際に税務署長の席に座って判子を押したり、職員への訓示を読み上げたり、櫻井さんにとって一生に残る素晴らしい思い出になったのではないのでしょうか。



署長室で判子を押す櫻井さん

女性部会は、税に関する絵はがきコンクールのような子どもたちへの租税教育活動をはじめ、フードロス活動やペットボトルキャップ回収などの社会貢献活動、部会員同士の親睦・交流を深める観劇鑑賞研修会や研修見学会（バス研）を実施しております。初年度の年会費は無料となっておりますので、皆さまの入部をお待ちしております！！（女性部会長 牛島 珠美）

青年部会

第39回 全国青年の集い 山梨大会

11月20日（木）・21日（金）、日本全国の法人会青年部会員が一堂に会する「第39回法人会全国青年の集い山梨大会」に部会員17名で参加しました。

初日の20日には、租税教育活動や健康経営に関するプレゼンテーションが行われました。翌21日には、大会のメインイベントである式典、記念講演、部会長サミットがアイメッセ山梨で実施されました。

大会式典の中で行われた表彰式では、当部会が部会員増強3年連続純増部門の全国第3位として表彰されました。全国3位となるのは昨年に続いて2回目です。足立青年部会のメンバーとして在籍していることが誇らしく思えた瞬間でした。

大会の前後には、ジュエリー産業が盛んな甲府市ならではの宝石探し体験や武田信玄が祀られている武田神社の参拝など観光をしな

がら、名物ほうとうや甲州牛などのご当地グルメを堪能し、あっという間の1泊2日でした。

初めての青年の集い担当ということで至らぬ点もあったかと思いますが、今回得られた知識と経験をこれからの青年部会の活動に活かして、来年の第40回山梨大会に臨みたいと思っています。ありがとうございました。（参加17名 青年の集い担当副部会長 山本 真也）



アイメッセ山梨にて集合写真

税務関係表彰 令和7年度 足立税務署長納税表彰式

日時:11月6日(木) 会場:浅草ビューホテル

署長表彰 佐藤 信高(株山藤)様

田渕 恵子(オフィスKEI(株))様

署長感謝状



嶋田 久栄(鈴木青果(有))様
蓮池 正樹(株蓮池葬儀社)様
道畑 仁志(株スエヒロ)様

令和7年度 東京国税局長表彰式

日時:11月6日(木) 会場:浜離宮朝日ホール

東京国税局長表彰

矢島 幹也(ヤジマ石油(株))様



厚生委員会 親睦ボウリング大会

日時:10月28日(火)

会場:マルアイボウリング

参加:37名

◇総合 (敬称略)
HD込2ゲームトータル

優勝 渡辺 佑太 330

準優勝 田谷野雅史 318(▲30)

3位 山澤 昭男 316(▲10)

♡女性部門

優勝 田中美智子 292



プレー中の様子

第44回 チャリティーゴルフ大会 in 水海道ゴルフクラブ

11月13日(木)水海道ゴルフクラブにて第44回チャリティーゴルフ大会を実施しました。

当日は50名の方に参加していただき、チャリティー対象のホールにて皆さまから募金が寄せられ、総額は51,000円となりました。

皆さまからの募金は、新年賀詞交歓会において足立区育英資金積立基金へ寄付させていただきます。今年度もご協力いただきありがとうございました。

(参加50名 厚生委員長 三浦 啓行)

【団体】 優勝 第13支部
準優勝 第8支部
第3位 第3支部

【個人】(敬称略)

優勝 中江 雅幸(47・46・G93・N70.2)

準優勝 韋 勝利(43・38・G81・N71.4)

第3位 鈴木 昇(42・43・G85・N71.8)



三浦委員長(左)と
個人戦優勝の中江雅幸さん(右)



団体優勝した第13支部の皆さん

【ベストグロ】(敬称略)

第1位 韋 勝利(43・38・G81)

第2位 齋藤 輝雄(40・42・G82)

第3位 鈴木 昇(42・43・G85)

健康を応援する

第134回

『50歳超えたら打てー』

～Dr.クラとIさんの健康小話～

葛飾健診センター長

吉原 一郎 先生

Iさん: 50歳超えたら带状疱疹ってなりやすいんですか?

Dr.クラ: その通り! 50歳を超えてくると免疫力が低下してきて神経に潜伏していた水痘、带状疱疹ウイルスが再活性化して带状疱疹を引き起こすんだ。

Iさん: 同級生が何人かなって、ものすごい痛いって(怖)

Dr.クラ: 目の周囲にできると稀だけど失明のリスクもあるし、痛みは風が拭いても痛いレベルの人もいるよ。神経痛が後遺症で残る人もいるしね～

Iさん: なりたくないです～

Dr.クラ: ならワクチン接種を考えよう!

Iさん: すぐ打ちます(キリッ)

Dr.クラ: ワクチンの種類にもよるけど副反応出るかもしれないから打つなら、次の日休みの方が良いよ。不活化ワクチンは高価だから住んでいる自治体の助成があるか確認してね。

Iさん: 聞くの忘れそう(笑)

Dr.クラ: そうそう、带状疱疹ワクチンが認知症予防になる可能性があるんだって。Iさんにピッタリ。

Iさん: 絶対打ってやるwww

説明会・研修会等ご案内

〈月例研修会〉◎法人税を学ぶセミナー

開催日	時 間	会 場	テーマ
2026年2月12日 木	10:00～12:00	足立法人会館 3階会議室	法人税の計算 別表作成①
2026年2月13日 金	13:30～15:30		
2026年3月4日 水	10:00～12:00		法人税の計算 別表作成②
2026年3月5日 木	13:30～15:30		

※月例研修会参加費無料(初回のみ、テキスト代として会員1,000円、一般参加者2,000円の負担あり)

※4月より実施しておりますが、基本的にオムニバス形式のため途中参加でも問題ございません。

2025年度月例研修会のテキスト ▶



〈決算法人説明会〉◎決算を前にした会社のために

開催日	時 間	会 場	対 象
2026年2月2日 月	13:30～16:10	足立法人会館3階会議室	11月決算法人
2026年3月12日 木		足立区勤労福祉会館(綾瀬ブルミエ)	12月決算法人

〈新設法人説明会〉◎新しく会社を設立した方は

開催日	時 間	会 場	対 象
2026年2月3日 火	13:30～16:20	足立法人会館3階会議室	新設法人

※足立法人会館 3階会議室

住所: 足立区千住中居町25-7

TEL.3881-0326

※足立区勤労福祉会館(綾瀬ブルミエ)

住所: 足立区綾瀬1-34-7

TEL.3838-3581

1月のテーマ「一番」に多数のお申し込み有り難うございました。広報委員会・選者で厳選した結果、以下の5作品に決まりました。次回も奮ってご参加下さい。

気が付けば 一番年長 俺だった (じいじ)

同級生や親しい仲間が次々と旅立ち、いつの間にか自分が一番の年長者になっているのに気が付く。その時の孤独感と悲哀は・・・。

何よりも うちの子供が ナンバーワン (部長課長)

誰よりも自分の子が可愛いのが、親としての心情。ただそれを公然と口にはできないだけのこと。親とはずいぶんと身勝手なものですね。

若いころ キミが一番 いま何番 (百合子)

「クラスではいつもキミが一番だったね」「でも今の仕事ではどうだい?」同窓会などでこんな皮肉めいた会話が交わされることがありますか?

妻よ子よ パパ一番と 言ってくれ (スズメ)

主人がこの言葉を催促するようでは?こうならないまでも、主の威厳を保つ普段の心掛けが大切ですよ。

我が家では 一番風呂は 子供たち (夕方世代)

昔は主人が一番だったように思います。家族制度が崩壊した現在では、家族そろって和気藹々が一番です。少子化の時代を反映してますね。

『総評』

課題の「一番」には、その場の環境によっていろいろに使われ方があろう。順番や序列のほかに、歌舞伎や能舞台では「一番舞う」という表現が使われますし、相撲や勝負を争う世界では「大一番」といった表現が使われたりします。「また一番槍」「一番鶏」などといった古典や歴史の記述に定着した言葉がありますのも、この言葉のユニークなところでもあるでしょう。「一番」が「日本一」などとよく使われてきたのは、それだけ昔から人々に愛され親しまれた表現だからだと思います。

待たれるは 春一番の 足の音 (藤袴)

3月号のテーマ

【税】

「川柳」は、五・七・五のリズムで詠む口語の定型詩です。口語以外の言葉を用いることもあります。俳句と違い、季語を用いる必要はありません。テーマの言葉を入れる必要ありません。

お一人様、二句まで、ハガキ又は、FAXで投句

※句掲載の方には、クオカード(一、〇〇〇円分)を差し上げます。

締切

令和八年一月三十日(金)まで投句先

〒二〇一〇〇三五

足立区千住中居町二十五ー七
FAX 三八七九ー三五四〇
(公社)足立法人会 川柳係へ
お寄せください。

〈選者・コメンテーター紹介〉

秋庭 隆(あきば・たかし)

戦後18年間、足立区に居住。現在、「東海ネットワークの会21」顧問(藤沢市在住)。

《会員並びに関係団体の皆様へ》

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。さて、弊会では近年のデジタル化推進に伴い、ペーパーレス化の一環として、皆様への年賀状によるご挨拶を本年より控えさせていただくこととなりました。誠に勝手ではございますが、何卒ご理解いただけますと幸いです。変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

2026年 元旦 公益社団法人足立法人会 会長 鈴木 又右衛門

あ と が き

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

寒さが本格的な季節となりましたが、新しい一年が皆様にとって良い年となりますように。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

(川口広報副委員長)

公益社団法人
足立法人会報
第299号 (通巻361)
2026年1月1日発行
発行所
公益社団法人 足立法人会
足立区千住中居町25ー7
電 話 (3881) 0 3 2 6
メールアドレス
koueki@adachi-houjinkai.or.jp
編集人
広 報 委 員 会